

【 まちの将来像2 】

次代の社会を担う子どもたちを育むまち

1 施策の概要

1	施策	2-1	すべての子どもの育ちを支援する
2	対応するSDGs	    	
3	施策の方向性	次世代育成支援行動計画に基づき、すべての子ども・家庭の状況に応じた切れ目のない支援を行うことにより、子どもの健やかな育ちを保障するとともに、安心して子育てできる環境を整えます。	
4	取組	2-1-1	いばらき版ネウボラの推進
		2-1-2	子どもの健やかな育ちを等しく支援
		2-1-3	幼児教育と保育の質と量の充実


2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-1-1	不育症治療費助成事業の助成上限額の見直し	担当課		
	目的	不育症治療による経済的負担を軽減するため実施する本事業について、助成上限額と実際の申請に対する助成決定額とに乖離が生じていることから、実態に合った見直しを行う。			保健医療課	
	内容	過年度の助成実績を踏まえ、1回当たりの助成上限額30万円を20万円に見直す。			方向性	
					R2	縮小
					R3	継続
					R4	継続
R5	継続					
R6	継続					
2	事業名	2-1-2	子ども家庭総合支援拠点の設置・運営について	担当課		
	目的	在宅支援の強化を図り、身近な場所で、子どもやその保護者に寄り添った継続的な支援を実施し、児童虐待の発生や重篤化を防止する。また、国は児童虐待防止対策体制総合強化プラン（新プラン）において、令和4年度までの設置目標を掲げている。			子育て支援課	
	内容	子どもと家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心としたより専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務までを実施する。			方向性	
					R2	新規
					R3	継続
					R4	継続
R5					継続	
R6	継続					
3	事業名	2-1-2	家庭児童相談システムの構築	担当課		
	目的	関係機関との連携を強化し、人為的ミスの防止及び効率的な業務遂行のため、家庭児童相談システムを構築する。			子育て支援課	
	内容	現在は、児童に関する関係機関からの報告を電話で受け、システムに記録しているが、家庭児童相談システムを構築し、関係機関間をシステムで繋ぐことで、事務の効率化及び、迅速な情報共有を可能とする。また、入力ミスや連絡漏れ等の人為的ミスが起こらない環境を整備する。			方向性	
					R2	新規
					R3	継続
					R4	継続
R5					継続	
R6	継続					
4	事業名	2-1-3	保育所等待機児童の解消	担当課		
	目的	保育需要に対応する受入体制を確保し、待機児童「0」を維持する。			保育幼稚園総務課	
	内容	私立保育所の建替や認定こども園の新設、私立幼稚園の認定こども園化などにより受入体制を確保する。			方向性	
					R2	拡充
					R3	継続
					R4	継続
R5					継続	
R6	完了					

2 新規・拡充事業等

5	事業名	2-1-3 保育所・幼稚園営繕事業	担当課	
	目的	公立保育所・公立幼稚園の施設改修や修理により、保育環境の向上を図る。	保育幼稚園総務課	
			方向性	
	内容	公立保育所の施設改修や公立幼稚園の大規模改修を行う。	R2	継続
			R3	継続
			R4	継続
R5			継続	
R6	継続			
6	事業名	2-1-3 幼児教育無償化に伴う副食費の減免	担当課	
	目的	令和元年10月からの幼児教育・保育無償化に伴い、3歳から5歳の免除対象者（低所得世帯及び第3子以降）の副食費を減免する。	保育幼稚園事業課	
			方向性	
	内容	新制度移行園（認定こども園、保育所、幼稚園）については、公定価格の加算として給付する。また、新制度未移行園（幼稚園）については、補足給付事業として、補助金を交付する。	R2	拡充
			R3	継続
			R4	継続
R5			継続	
R6	継続			
7	事業名	2-1-3 幼児教育無償化に伴う副食費の補助	担当課	
	目的	令和元年10月からの幼児教育・保育無償化に伴い、私立保育所等に通っている3歳から5歳の児童に対する、食育の充実や特別食（アレルギー食等）への対応として補助金を交付する。	保育幼稚園事業課	
			方向性	
	内容	食の充実を図るため、補助を行う。	R2	拡充
			R3	継続
			R4	継続
R5			継続	
R6	継続			
8	事業名	2-1-3 私立小規模保育事業への保育士宿舍借上げ費用の補助	担当課	
	目的	保育士人材を確保するとともに、終業継続を支援し働きやすい環境を整備する。	保育幼稚園事業課	
			方向性	
	内容	保育士の宿舍借上げ費用の一部を補助する。	R2	拡充
			R3	継続
			R4	継続
R5			継続	
R6	継続			


1 施策の概要

1	施策	2-2	地域ぐるみの子育てを推進する
2	対応するSDGs		
3	施策の方向性	<p>地域の様々な人材が連携・協力し、子育てを支援することで、親子ばかりではなく世代を超えた人たちの交流の場が充実するなど、「子育てでつながる地域社会」の実現をめざします。</p>	
4	取組	2-2-1	交流の場の充実
		2-2-2	子育て支援の輪づくり
		2-2-3	地域の人材を活用した子育て支援

2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-2-2	子育て支援ネットワーク事業	担当課		
	目的	<p>子育てに関わる機関・団体・民生委員・児童委員等が、各団体等の特色をお互いに認め合いながら、連携して子育て支援を行うとともに、地域での子育て力の向上を図る。</p>			子育て支援課	
	内容	<p>いばらきkoko（子育て・子育て）フェスティバルは、所期の目的を達成できたため終了する。今後は子育て支援団体連絡会が主体となり、より身近な場所でイベントが開催されるよう支援に努める。</p>			方向性	
					R2	継続
					R3	継続
					R4	継続
	R5	継続				
	R6	継続				

1 施策の概要

1	施策	2-3	「生きる力」を育む教育を推進する
2	対応するSDGs		
3	施策の方向性	すべての児童・生徒の「生きる力」、すなわち「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」と、その基盤となる「非認知能力」の育成を進め、これからの社会を生き抜く資質・能力を育むことをめざします。また、個人の可能性を最大限引き出すため、学校園をはじめ保育所、関係諸団体が連携して就学前から中学校卒業まで一貫した「きめ細やかで質の高い教育」を保障し、「学びを通じた信頼される学校づくり」を進めます。	
4	取組	2-3-1	「確かな学力」の充実
		2-3-2	「豊かな心」の醸成
		2-3-3	「健やかな体」の育成
		2-3-4	学校支援体制の充実

2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-3-1	茨木っ子キャリアパスポート	担当課
	目的	非認知能力の育成を目的に、4歳児・5歳児から中学3年生までの児童生徒にカードとバインダーからなるパスポートを配布し、本人の振り返り（メタ認知）と教員や地域の方などのコメント（価値づけ）を積み重ねる。		学校教育推進課
	内容	児童生徒が記入するカードおよび保管用のバインダーを配布する。		方向性 R2 新規 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続
2	事業名	2-3-1	いま未来手帳	担当課
	目的	非認知能力の育成を目的に、中学生を対象に手帳を配布し、目標やスケジュール管理、振り返りを記入することにより、メタ認知能力の育成につなげる。		学校教育推進課
	内容	生徒が記入する「いま未来手帳」を配布する。		方向性 R2 新規 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続
3	事業名	2-3-1	茨木っ子キャリアカルテ	担当課
	目的	新プランにおける重点テーマである非認知能力の育成を目的に、「茨木っ子キャリアパスポート」と連動して評価基準（ルーブリック）に沿って教員が非認知能力の評価を行う。		学校教育推進課
	内容	教員が記入、評価を行うキャリアカルテを配布する。		方向性 R2 新規 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続
4	事業名	2-3-1	非認知能力アンケート	担当課
	目的	非認知能力の育成を目的に、これまでのプランで取り組んできた「子どもに育みたい5つの力」を非認知能力の観点で整理し、アンケートにより、非認知能力の伸びを測定する。		学校教育推進課
	内容	小学校4年生から中学校3年生を対象としたアンケートを実施する。		方向性 R2 新規 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続



2 新規・拡充事業等

5	事業名	2-3-1	リーディングスキルテストモデル校事業	担当課	
	目的	読解力測定テストである「リーディングスキルテスト」を小学校高学年を対象に実施し、結果分析をもとに取組を進め、読解力の向上を図る。		学校教育推進課	
	内容	モデル校（小学校3校）でリーディングスキルテストを実施する。		方向性	
				R2	新規
				R3	継続
R4				継続	
R5	継続				
R6	継続				
6	事業名	2-3-1	スクールサポーター配置事業	担当課	
	目的	小・中学校にスクールサポーターを配置し、子どもたちの特性や課題に応じたきめ細やかな支援や学校図書館の環境整備等、各学校の実態に合わせて活用できるようにする。		学校教育推進課	
	内容	各種サポーター等（学習サポーター、図書館支援員、生徒サポーター）の活動時間の長短による不具合解消や連携して効率的に業務を行うため、スクールサポーターとして統合し、学校がより主体的、効果的に活用できるようにする。		方向性	
				R2	新規
				R3	継続
R4				継続	
R5	継続				
R6	継続				
7	事業名	2-3-1	学校図書館教育事業	担当課	
	目的	小・中学校の読書センター・学習情報センター機能を充実し図書館教育を推進するとともに、市立図書館との連携の充実を図ることで、児童・生徒の読書活動の推進を図る。		学校教育推進課	
	内容	学校図書館の読書センター・学習情報センター機能の充実、市立図書館等との連携を図るため、図書管理ソフトや物流システムの活用を促進する。		方向性	
				R2	縮小
				R3	継続
R4				継続	
R5	継続				
R6	継続				
8	事業名	2-3-2	生徒指導事業（いじめ・不登校問題行動等）	担当課	
	目的	学校が、いじめ・不登校や暴力行為等の問題行動に対して、迅速かつきめ細やかに対応できるよう学校体制を支援する。		学校教育推進課	
	内容	学校体制を支援するため、スクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)、SSWアドバイザーを配置する。		方向性	
				R2	縮小
				R3	継続
R4				継続	
R5	継続				
R6	継続				
9	事業名	2-3-3	中学校給食事業	担当課	
	目的	中学校給食については、さらなる食育の推進を行うにあたり、全員給食の早期実現に向け検討する。		学務課	
	内容	昨年度開催した中学校給食審議会で、望ましい中学校給食のあり方と実施方式はセンター方式との答申を受け、令和2年度は、中学校給食基本計画策定及び民間活力等導入可能性調査を行う。令和3年度以降は、事業者の募集、設計、建設をめざす。		方向性	
				R2	拡充
				R3	継続
R4				継続	
R5	継続				
R6	継続				
10	事業名	2-3-3	体力向上事業	担当課	
	目的	児童生徒に生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに、健康の保持増進と体力の向上を図る。		学校教育推進課	
	内容	児童生徒の運動に対する意欲向上、体力向上のため、立命館大学と連携した短時間運動プログラム・授業プログラム、茨木っ子運動等を活用した取組を行う。		方向性	
				R2	縮小
				R3	継続
R4				継続	
R5	継続				
R6	継続				

2 新規・拡充事業等

11	事業名	2-3-4	小中学校業務改善推進事業	担当課
	目的	教員の働き方改革を進めるとともに、教員が子どもと向き合う時間を確保し教育活動をより充実させるために、小・中学校の業務改善を推進する。		学校教育推進課
	内容	教員の事務負担を軽減するため、プリント印刷、授業準備、事務作業、環境整備などの業務を行う業務サポーターを配置する。		方向性 R2 縮小 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続
12	事業名	2-3-4	システム統合事業	担当課
	目的	市立小・中学校で使用している、現行の校務システムと出退勤管理システムを統合し、作業効率及びセキュリティの向上を図る。又、校務支援システムとの統合も視野に入れ検討する。		教職員課
	内容	システムの更新及び統合を行う。		方向性 R2 継続 R3 拡充 R4 継続 R5 継続 R6 継続
13	事業名	2-3-4	教員希望者支援事業	担当課
	目的	市立小・中学校の講師、スクールサポーター等を対象に、教員採用試験対策研修等を実施し、茨木市での任用に付加価値をつける。又、PR活動として免許状取得可能な大学への訪問を行い、講師の獲得を進める。		教職員課
	内容	①教員採用向け研修を実施する。 ②大学訪問等を行う。		方向性 R2 新規 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続
14	事業名	2-3-4	教職員資質向上支援事業	担当課
	目的	児童生徒の自尊感情や自己有用感を高め、安心して学ぶことができる学習集団づくりや新学習指導要領に対応した授業づくりを研究実践することを通じて、学校運営の中核となるミドルリーダーの資質向上を図る。		教育センター
	内容	主体的・対話的で深い学びのある授業づくりや自尊感情・自己有用感を高める学習集団づくりについて、専門の講師を招き研修を行う。 その他、ミドルリーダーに必要な資質の向上を図るための研修を行う。		方向性 R2 新規 R3 継続 R4 継続 R5 継続 R6 継続
15	事業名	2-3-4	プログラミング教材整備事業	担当課
	目的	児童のプログラミング学習に対する学習意欲を高めるプログラミング教材を整備し、計画的に貸し出すことにより、小学校におけるプログラミング教育を推進する。		教育センター
	内容	教科書に例示されているプログラミング教材を購入し、教職員が授業で活用できるよう教職員研修を実施する。 また、授業計画に合わせて貸し出し、授業での実践を市内に還元する。		方向性 R2 新規 R3 完了 R4 R5 R6




1 施策の概要

1	施策	2-4	魅力ある教育環境づくりを推進する
2	対応するSDGs	 	
3	施策の方向性	それぞれの学校において、子どもたちが良好で快適な環境のもとで教育を受けることができる環境を整備します。 また、地域における教育コミュニティづくりが進むとともに、子どもたちが安全に安心して過ごすことができる環境を整えます。	
4	取組	2-4-1	学校施設の計画的な整備・充実
		2-4-2	学校・家庭・地域の連携の推進

2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-4-1	小学校営繕事業	担当課		
	目的	小学校施設の整備により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。			施設課	
	内容	小学校施設におけるエレベーターの設置、トイレの改修、ブロック塀等の撤去とフェンス設置などの整備・改修を行う。			方向性	
					R2	継続
					R3	継続
					R4	継続
R5	継続					
R6	継続					
2	事業名	2-4-1	中学校営繕事業	担当課		
	目的	中学校施設の整備により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。			施設課	
	内容	中学校施設におけるエレベーターの設置、トイレの改修、ブロック塀等の撤去とフェンス設置などの整備・改修を行う。			方向性	
					R2	継続
					R3	継続
					R4	継続
R5	継続					
R6	継続					
3	事業名	2-4-2	学童保育の夏季休業期間預かり事業	担当課		
	目的	夏季休業期間のみの預かり事業により、年間通じての学童保育室入室者数の増加を抑制するとともに、学童保育室の入室要件を満たさない利用者のニーズにも応える。			学童保育課	
	内容	令和2年度に11小学校においてモデル実施を行い、令和3年度に30小学校においてモデル実施を経て本格実施をめざす。			方向性	
					R2	拡充
					R3	拡充
					R4	継続
R5	継続					
R6	継続					
4	事業名	2-4-2	学童保育室対象学年の拡大	担当課		
	目的	児童福祉法において規定される小学校6年生までを対象に放課後児童健全育成事業を実施を検討し、利用者のニーズに応える。			学童保育課	
	内容	令和2年度に事業実施方法について検討し、令和3年度以降に部分的な4年生の受入れのモデル実施をめざす。			方向性	
					R2	新規
					R3	継続
					R4	継続
R5	継続					
R6	継続					

1 施策の概要

1	施策	2-5	青少年の心豊かなたくましい成長を支援する
2	対応するSDGs	  	
3	施策の方向性	全ての青少年が様々な地域活動や体験活動に参加するとともに、適切な支援を受けることにより、心豊かにたくましく成長することができるよう取組を進めます。	
4	取組	2-5-1	青少年健全育成の推進
		2-5-2	青少年の体験活動の充実
		2-5-3	若者の自立支援

2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-5-2	青少年野外活動センター日帰り「プチ体験」事業	担当課	社会教育振興課	
	目的	新型コロナウイルス感染症の影響による生活環境の変化に伴い、青少年の体験活動の機会が減少していることから、豊かな自然環境の中で感染リスクを避け、安心して気軽に参加できる体験活動の場を提供する。			方向性	
	内容	感染防止対策を図りながら、日帰り・短時間・少人数で行う火おこしや自然工作などの体験活動プログラムを実施する。			R2	新規
					R3	継続
					R4	完了
					R5	
R6						
2	事業名	2-5-3	子ども・若者自立サポート事業	担当課	こども政策課	
	目的	不登校やひきこもりなど様々な生きづらさを抱える子ども・若者とその保護者への個別支援体制を確保するとともに、他機関との連携支援体制を強化するため、子ども・若者自立支援センターの体制を拡充する。			方向性	
	内容	子ども・若者自立支援センター「くろす」の支援員を1名増員する。			R2	拡充
					R3	継続
					R4	継続
					R5	継続
R6	継続					